

事例5 ラーメン大好きメンタツさん ～～開業までの準備費用（開業費）～～

ラーメンが大好きなメンタツさんは、日本中のラーメンを食べ歩いたものの満足できませんでした。満足のいくラーメンを求めて会社を辞め、厨房を借りて、ラーメンを試作・研究すること2年余り、窮乏にあえぎながら思い通りの麺とスープにたどり着きました。試食の評判も上々だったので、お店を開くことにしました。

開業1ヶ月、売れ始めました。この調子でいくと今年の年商は600万円、来年は800万、1000万円、粗利益は220万円、360万円、500万円。夢がふくらむ。

あっ開業届を出して青色申告しなくては…。特典もありそうだし。

開業までに使ったお金は、敷金、賃料、厨房設備、材料費、ガス代、水道代、電気代など合わせて850万円。これを何とかしなくては…。

おしえて！藤原さん。

【藤原さん】

開業の準備に使ったお金は、固定資産と費用に分け、費用は「開業費」として集計して、開業時の貸借対照表に載せます。オオカミさんの青色申告への繰越しと同様です。開業後は利益を見ながら（任意で）償却=費用化できますよ。

開業前の支出を開業後の費用にするわけですから、（開業後の記帳と同程度に）しっかりと領収書などを整理して保存しておきましょう。「領収書を封筒に突っ込んでオシマイ」などはサイテーですよ。

開業までに使ったお金は？				
開業まで	万円	開業時の繰越	開業後	償却費
敷金	50	敷金	50	
厨房設備	100	器具備品	100	6年で減価償却
賃料	240			17
材料費	200			
ガス代	100			
水道代	50			
電気代	90			
その他	20			
	850			
		開業費	700	償却
				（利益を見ながら任意で）

利益計画(万円)				
	1年目	2年目	3年目	4年目
売上	600	800	1000	900
変動費(30%)	180	240	300	270
固定費	200	200	200	200
利益	220	360	500	430
減価償却費 6年	17	17	17	17
差引(開業費償却前利益)	203	343	483	413
開業費償却 任意	-100	-200	-300	-100
控除前利益	103	143	183	313
青色特別控除	-55	-55	-55	-55
申告所得	48	88	128	258

※ 開業費償却前の利益を見ながら、開業費償却の金額を決めることができます。

利益（=所得）が減りますね。この意味でも「開業費」は財産(資産)です。

<開業>

- 簡単仕訳帳「科目コード表」の科目名を変更します。

128 その他投資 => 開業費

523 支払手数料 => 開業費償却

- ① 開業までに使った資金を固定資産と費用に分けて、費用は「開業費」としてまとめ、資産合計と同額の 8,500,000 円を「元入金」とします。

2021 年			簡単仕訳帳						メニュー表示	
伝票No.	月	日	摘 要	コード	借方科目	金 額	コード	貸方科目	金 額	
①	1	1	開業時の出資 敷金	127	敷金・保証金	500,000				
2	1	1	〃 厨房設備一式	125	工具器具備品	1,000,000				
3	1	1	〃 開業費(明細別紙)	128	開業費	7,000,000				
4	1	1	〃				302	元入金	8,500,000	

2021年					
貸借対照表					
109	棚卸資産				
125	工具器具備品	1,000,000			
126	土地		301	事業主勘定	
127	敷金・保証金	500,000	302	元入金	8,500,000
128	開業費	7,000,000		特別控除前利益	
		8,500,000			8,500,000

これが国税庁サイトで入力する 1 月 1 日（期首）の貸借対照表です。

<決算 1 年目>

- ② 利益計画のと通りの売上でした。

- 売上 6,000,000 円
- 賃料 1,200,000
- 材料費（仕入） 1,300,000
- ガス・水道・電気代 1,200,000
- その他の費用 100,000 （仮に「管理費」としておきます。）

- ③ 決算整理は厨房設備と開業費の（減価）償却です。

- 厨房設備(工具器具備品) $1,000,000 \times 0.167 = 167,000$ 円

簡易減価償却・固定資産台帳		平成19(2007)年4月1日以降に取得した減価償却資産、定額法のみ						(償却率を使用する)					
No.	減価償却資産の名称	取得年	月	取得価額	前年末 未償却残高	償却方法	耐用 年数	償却 率	償却 月数 /12	普通償却費	経費 割合(%)	経費算入額	未償却残高
1	厨房設備	2019	1	1,000,000	1,000,000	定額法	6	0.167	12	167,000	100.0%	167,000	833,000

- 開業費（7,000,000 円）の償却は、計画通り 1,000,000 円にします。

国税庁サイト「確定申告書等作成コーナー」へ入力した青色申告決算書です。

令和 03 年 分 所得 税 青 色 申 告 決 算 書 (一 般 用)

この青色申告決算書は機械で読み取りますので、黒のボールペンで書いてください。

住 所	埼玉県川越市環7どおり ラーメン屋	フリガナ	メンタツ タロウ	氏 名	麵 龍 太 郎	事務所所在地	
事業所所在地	東京都世田谷区千歳台1-40 ラーメン大好き	電 話 番 号	(自 宅)			氏 名 (名称)	
業 種 名	ラーメン屋	屋 号	ラーメン大好きメンタツさん	加 入 団 体 名		電 話 番 号	

令和 4 年 2 月 日 損 益 計 算 書 (自 1 月 1 日 至 12 月 31 日)

科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)	科 目	金 額 (円)
売上(収入)金額 (雑収入を含む)	① 6 0 0 0 0 0 0	消 耗 品 費	⑪	繰 引 当 金	⑬
期 首 商 品 (製品) 棚 仕 入 金 額 (製品製造原価)	②	減 価 償 却 費	⑫ 1 6 7 0 0 0	繰 引 当 金 等	⑭
仕 入 金 額 (製品製造原価)	③ 1 3 0 0 0 0 0	福 利 厚 生 費	⑬	計	⑮
小 計 (①+③)	④ 1 3 0 0 0 0 0	給 料 賃 金	⑭	専 従 者 給 与	⑯
期 末 商 品 (製品) 棚 差 引 原 価 (①-③)	⑤ 1 3 0 0 0 0 0	外 注 工 賃	⑮	貸 倒 引 当 金	⑰
差 引 金 額 (①-⑤)	⑥ 4 7 0 0 0 0 0	利 子 割 引 料	⑯	計	⑱
租 税 公 課	⑦	地 代 家 賃	⑲ 1 2 0 0 0 0 0	青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱)	⑲ 1 0 3 3 0 0 0
荷 造 運 賃	⑧	貸 倒 金	⑳	青 色 申 告 特 別 控 除 額 (⑲-⑳)	㉑ 5 5 0 0 0 0
水 道 光 熱 費	⑨ 1 2 0 0 0 0 0	管 理 費	㉒ 1 0 0 0 0 0 0	所 得 金 額 (⑲-㉑)	㉒ 4 8 3 0 0 0
旅 費 交 通 費	⑩	開 業 費 償 却	㉓ 1 0 0 0 0 0 0		
通 信 費	⑪	雑 費	㉔		
広 告 宣 伝 費	⑫	計	㉕ 3 6 6 7 0 0 0		
接 待 交 際 費	⑬	差 引 金 額 (⑦-㉕)	㉖ 1 0 3 3 0 0 0		
損 害 保 険 料	⑭				
修 繕 費	⑮				

●青色申告特別控除については、「決算の手引き」の「青色申告特別控除」の項を読んでください。

●下の欄には、書かないでください。

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

貸 借 対 照 表 (資 産 負 債 調)

メンタツ タロウ 氏 名 麵 龍 太 郎 (令和 3 年 12 月 31 日 現 在)

資 産 の 部	負 債 ・ 資 本 の 部				
科 目	1 月 1 日 (期 首)	12 月 31 日 (期 末)	科 目	1 月 1 日 (期 首)	12 月 31 日 (期 末)
現 金	円	円	支 払 手 形	円	円
当 座 預 金			買 掛 金		
定 期 預 金			借 入 金		
そ の 他 の 預 金			未 払 金		
受 取 手 形			前 受 金		
売 掛 金			預 り 金		
有 価 証 券					
棚 卸 資 産					
前 払 金					
貸 付 金					
建 物					
建 物 附 属 設 備					
機 械 装 置					
車 両 運 搬 具					
工 具 器 具 備 品	1,000,000	833,000	貸 倒 引 当 金		
土 地					
敷 金・保 証 金	500,000	500,000			
開 業 費	7,000,000	6,000,000			
			事 業 主 借		-2,200,000
			元 入 金	8,500,000	8,500,000
事 業 主 貸			青 色 申 告 特 別 控 除 前 の 所 得 金 額		1,033,000
合 計	8,500,000	7,333,000	合 計	8,500,000	7,333,000

(注)「元入金」は、「期首の資産の総額」から「期首の負債の総額」を差し引いて計算します。

5

- 新年（2022）の仕訳帳を準備します。前年の簡単仕訳帳（又は原本）をコピーし、データを全部消去してから、左上に「2022」年と入力します。

➤ 貸借対照表の項目は、借方・貸方に分けてそのまま入力します。

2022 年			<div> <div>メニュー表示</div> </div>						
<div> <div>簡単仕訳帳</div> </div>									
伝票No.	月	日	摘 要	コード	借方科目	金 額	コード	貸方科目	金 額
④	1	1	前年繰越 厨房設備	125	工具器具備品	833,000			
2	1	1	〃 敷金	127	敷金・保証金	500,000			
3	1	1	〃 開業費	128	開業費	6,000,000			
4	1	1	〃 事業主勘定				302	元入金	-2,200,000
5	1	1	〃 元入金				302	元入金	8,500,000
6	1	1	〃 控除前利益				302	元入金	1,033,000

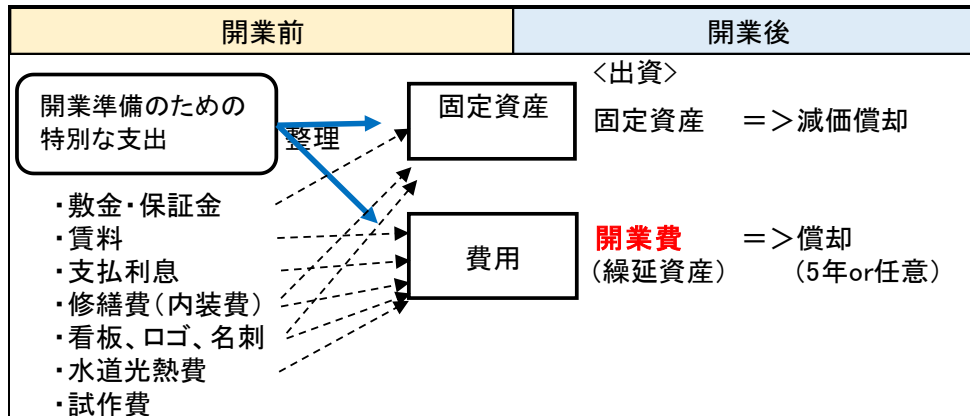
これが国税庁サイトで入力する 1 月 1 日（期首）の貸借対照表です。

年末に閉店すると（決算や申告とは関係なく）、たな卸が必要です。原材料の小麦粉や割り箸など消耗品の在庫を調べて、新年の開業に備えるわけです。

伝票No.	月	日	摘 要	コード	借方科目	金 額	コード	貸方科目	金 額
			(決算整理)						
99	12	31	小麦粉たな卸	109	棚卸資産	80,000	502	仕入	80,000
	12	31	消耗品たな卸	109	棚卸資産	50,000	514	消耗品費	50,000
			(翌年の繰越し)						
101	1	1	前年繰越 小麦粉	109	棚卸資産	80,000			
	1	1	前年繰越 消耗品	109	棚卸資産	50,000			
			(振り戻し)						
102	1	1	振り戻し 小麦粉	502	仕入	80,000	109	棚卸資産	80,000
	1	1	振り戻し 消耗品	514	消耗品費	50,000	109	棚卸資産	50,000

<開業費について>

- 「開業費」とは、開業準備のための特別な支出を分類・整理して、固定資産にならないもの＝費用をまとめて「開業費」の名前で資産にしたものです。
※ 修繕費（内装費）や看板などは、内容と金額によって固定資産になるものと費用になるものがあります。（これは、通常の固定資産と修繕費の区分と同じです。）
- 開業時に固定資産と同様に出資（引継ぎ）し、開業から5年間均等又は任意で償却します。



- 開業準備が1年以上の場合、通常の決算と同様に固定資産を減価償却して、未償却残高を固定資産とし、減価償却費を「開業費」に含めることも考えられます。
- いずれにしても、開業後の決算と同様の記帳と証憑整理が必要です。

<「損失の繰越」との違い>

- 開店前に開業届出を出して確定申告していたとすれば、開店前には700万円（開業費と同額）の損失となります。この損失は青色申告の場合は繰越して、翌年からの当期利益と相殺することができるので、「開業費償却」と同様の効果が得られます。

損失の繰越(万円)						
	開店前	1年目	2年目	3年目	4年目	
売上	0	600	800	1000	900	
変動費(30%)		180	240	300	270	
固定費	700	200	200	200	200	
利益	-700	220	360	500	430	
減価償却費 6年		17	17	17	17	
控除前利益	-700	203	343	483	413	
青色特別控除		-55	-55	-55	-55	
当期利益(所得)	-700	148	288	428	358	
繰越損失		-148	-288	-264	0	
申告所得	-700	0	0	164	358	

- 繰越損失 700 万円を充当した場合は、確定申告書第四表（二）に繰越損失の充当状況が表示されます。

令和 03 年分の 所得 税 及 び
復興特別所得税 の 確定申告書 (損失申告用)

F A 0 0 5 9

3 翌年以後に繰り越す損失額

整理番号 0 2 3 4 5 6 7 8 一通番号

第四表 (二)

(令和二年分以降用)

○ 第四表は、申告書Bの第一表と一緒に提出

青色申告者の損失の金額						79	円
居住用財産に係る通算後譲渡損失の金額						80	
変動所得の損失額						81	
被災資産の種類	所得の種類	被災事業用資産の種類など	損害の原因	損害年月日	(A) 損害金額	(B) 保険金などで補填される金額	(C) 差引損失額 (A-B)
山林以外の 被事業用資産 損失額	営業等・農業			..	円	円	82 円
	不動産			..			83
	山林			..			84
山林所得に係る被災事業用資産の損失額						85	円
山林以外の所得に係る被災事業用資産の損失額						86	

4 繰越損失を差し引く計算

国税庁HP (2021:09:05:15:18:15.0T)

年分	損 失 の 種 類	(A) 前年分までに引ききれなかった損失額	(B) 本年分で差し引く損失額	(C) 繰越損失額 (A-B)	
29 年 (3年前)	純 損 失	山林以外の所得の損失	円	円	
		山林所得の損失			
	雑 損 失	変動所得の損失			
		29年が白色の場合	被災事業用資産の損失	山林以外 山 林	
		居住用財産に係る通算後譲渡損失の金額			
		雑 損 失			
	30 年 (2年前)	純 損 失	山林以外の所得の損失		
山林所得の損失					
雑 損 失		変動所得の損失			
		30年が白色の場合	被災事業用資産の損失	山林以外 山 林	
		居住用財産に係る通算後譲渡損失の金額			
		雑 損 失			
1 年 (前年)		純 損 失	山林以外の所得の損失	7,000,000	1,483,000
	山林所得の損失				
	雑 損 失	変動所得の損失			
		1年が白色の場合	被災事業用資産の損失	山林以外 山 林	
		居住用財産に係る通算後譲渡損失の金額			
		雑 損 失			

損失の前年繰越

本年分の充当額

次年度繰越

- 損失の繰越と開業費の償却では、以下のような違いがあり、開業費償却のほうが有利です。

	損失の繰越	開業費償却	コメント
繰越（償却）期間	3 年以内	5 年以内	利益が少ないと、3 年では充当できないことがある
充当（償却）金額	利益と同額	任意	基礎控除等があるので、所得 0 まで減額する必要はない ※

※ メンタツさんの事例（開業費）では、1 年目に開業費の償却を調整して申告所得を 48 万円にしていますが、これは基礎控除の金額と同額であり、差引くと課税対象額がゼロになります。上記の損失の繰越の例では、申告所得が 0 になるので、基礎控除（48 万円）が無駄になるわけです。